



## ご挨拶



医療法人ラポール会理事長  
大阪医科薬科大学名誉教授  
樋口 和秀

新年あけましておめでとうございます。

まだ、コロナが終息しないままで新年を迎えることになりましたが、皆様方ご体調はいかがでしょうかでしょうか。ずっと活動を休止しておくわけにいきませので、with（ウィズ）コロナで色んなことを注意しながら復活させていきましょう。

青山病院も改築工事が昨年末に終了し、名実ともに「新生―青山病院」として生まれ変わりました。より一層頑張っていきたいと存じます。

これからも、地域住民の方々と共に医療・介護・福祉に貢献する所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。



青山病院院長 岡田 薫

あけましておめでとうございます。

旧年中は改修工事でご迷惑をおかけしました。工事も終了し、落ち着いた環境でよりよい医療を提供する準備が整いました。しかし、私どもだけでは、良い医療、介護は創れません。ひとりよがりにならないよう、地域のために青山病院があつてよかつた、と思ってもらえる身近な存在になつていきたいと思つています。

その第一歩として、ふれあい教室を始めます。日頃、青山病院スタッフが研鑽を積んできた医療知識をみなさまにお知らせして健康増進に役立ててもらえるよう総力をあげて開催します。ぜひ参加ください。

今年も、みなさまが元気で幸せに過ごせるようお手伝い出来ることを願つております。



看護部長 田名網 真帆

青山病院は、この地域に住む方にとって安心できる存在でありたいと思つています。「病気になるって初めて病院に行く」「介護が必要になつて初めて病院に行く」ではなく、常日頃から地域の方々との繋がりを密にし地域のみなさまから親しまれる病院でありたいと思つています。

理事長・院長をはじめ病院スタッフ全員が患者さんの方を向いて「この方にとって何が最適か？」を考える文化があります。そして、患者さん想いの看護師が多く集まっています。皆で一緒に考える文化があるからこそ、当院は地域に貢献できる存在になつていけると確信しています。

ふれあい教室をきっかけに、今年から地域のみなさまと交流を積極的に行っていききたいと考えていますのでよろしく申し上げます。

# 青山病院 ふれあい教室

日時：令和5年1月28日 土曜日  
14：00～16：00（開場 13：30）

会場：青山病院 別館1階

40名様限定

市民公開 健康講座（入場無料）

## 講演内容

- ① ピロリ菌と胃がん : 健診センター長 北江 秀博先生
- ② 最近の胃がん手術 : 外科 長田 勇氣先生
- ③ 病院で処方される胃薬 : 薬剤部 吉田 征人先生

ご希望の方は、ピロリ菌の検査（尿）を無料でできます。

参加申し込みは、1F 総合受付又はお電話で承ります。

☎072-953-1211（9時から16時） ※コロナ等の影響で当日中止になる場合がございます。

誰でもお気軽にご参加ください。先生方が病気についての相談時間も設けております。

### 「便秘外来」を始めました！（月、水の午前樋口外来）

たかが便秘、されど便秘―便秘で寿命が縮むー！

便秘は、治療すべき病気です。最近の研究により便秘はいろんな病気にかかわると同時にいろんな病気の発症にも関わっていることがわかってきました。とくに、大腸がんやアルツハイマー型認知症、糖尿病、心臓病などの病気の発症に関係があります。最終的には、便秘の患者さんとうでない人と比較すると、便秘の方々が「寿命が短い」というデータまで発表されました。

そこで便秘の治療ですが、日常生活で食物性繊維を多くとる、朝、余裕をもってトイレに行く習慣をつける、適度な運動をするなどの改善をすると少し良くなる場合があります。しかし、それであまり効果が出ないときは、お薬での治療を積極的に行うことをお勧めします。とくに高齢になられると気張ることによる血圧上昇や気張れないなどいろんな悩みがあります。

最近、新しい便秘薬が開発されてきましたので、それぞれの患者さんにあつたお薬を探すことができるようになりました。できれば毎日、最低二日に一度は排便したいと思つています。便秘でお困りの方は遠慮なくご相談ください。

